物語文を読んでえらぼう

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　リレーの朝を よんで、スタートラインに立つころのあきらの気持ちを1つえらびましょう。

リレーの選手に えらばれた あきらは、当日の 朝、きんちょうで むねが どきどきしていた。でも「みんなが おうえんして くれる」と 思うと、スタートラインに 立つころには、自然と 顔が 上がっていた。

1　きんちょうしていたが、みんなのおうえんを思って前を向けた気持ち。

2　きんちょうしていたが、練習してきた自分を信じて前を向けた気持ち。

3　きんちょうしていたが、家族の顔を見つけて前を向けた気持ち。

4　きんちょうしていたが、えらばれたほこらしさで前を向けた気持ち。

2　わすれ物を よんで、みなみがしょくいん室へ向かったのはなぜですか。1つえらびましょう。

教科書を 家に わすれてきた みなみは、先生に 話すのが こわくて、なかなか 言い出せなかった。それでも「正直に あやまろう」と 決めて、休み時間に しょくいん室へ 向かった。

1　こわかったが、言い出さないままでいるのがつらくなったから。

2　こわかったが、教科書がないとじゅぎょうでこまると思ったから。

3　こわかったが、先生がやさしい人だと思い出したから。

4　こわかったが、自分から正直にあやまろうと決めたから。

3　日曜日の川原を よんで、糸をさし出されたときのゆうとの様子を1つえらびましょう。

日曜日、ゆうとは おじさんと 川原で たこを あげた。何度も 走って、やっと たこが 空 高く 上がると、ゆうとは「やった!」と とび上がった。おじさんが「持って みるか」と 糸を さし出した。糸は ぴんと はって、ぶるぶる ふるえて いる。ゆうとは 一歩 下がり、おじさんの そでを ぎゅっと つかんだ。

1　何度も走ってつかれたが、早く自分で糸を持ちたがっている。

2　たこが上がったのはうれしいが、強く引く糸はこわがっている。

3　たこが上がったのがうれしくて、早く自分で糸を持ちたがっている。

4　何度も走ってつかれたうえに、強く引く糸もこわがっている。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：1

『みんながおうえんしてくれる』と思うと顔が上がった、とあります。練習・家族・ほこらしさは書かれていません。

2　答え：4

『それでも「正直にあやまろう」と決めて』しょくいん室へ向かいました。つらさや先生の人がらは書かれていません。

3　答え：2

『やった!』ととび上がった（うれしい）。ふるえる糸を見て『一歩下がり』、おじさんのそでをつかんだ（こわい）。つかれた様子や、糸を持ちたがる様子は書かれていません。

読み取るコツ

気持ちは、人物の行動や様子（顔・声・体のようす）に表れます。理由は「～から」「～ので」に注目します。

物語文を読んでえらぼう

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　夏のプールを よんで、スタート台へもどっていったときのれんの気持ちを1つえらびましょう。

夏の プールで、れんは はじめて 二十五メートルの はしまで たどりついた。先生が「よく がんばったね」と 頭を なでて くれた。けれど れんは くちびるを かんで、へんじも せずに スタート台へ もどって いった。とちゅうで 一回、足を ついて しまったのだ。

1　ほめられても、まだなっとくできず、もっと速く泳げるようになりたい気持ち。

2　ほめられて自信がつき、もっと速く泳げるようになりたい気持ち。

3　ほめられても、まだなっとくできず、一度も足をつかずに泳ぎたい気持ち。

4　ほめられて自信がつき、一度も足をつかずに泳ぎたい気持ち。

2　夕方の公園を よんで、こうたがブランコをとびおりたのはなぜですか。1つえらびましょう。

夕方の 公園で、こうたは ブランコを むちゅうで こいで いた。すな場では、友だちが 山を 作って いる。こうたは 急に ブランコを とめて、とびおりた。ズボンの ポケットに 手を 入れ、家の かぎを にぎると、「あった」と 大きく 息を はいた。それから、また ブランコに こしを おろした。

1　すな場の友だちと、いっしょに遊びたくなったから。

2　家のかぎを、落としていないか気になったから。

3　長くこいでいるうちに、少し気分が悪くなったから。

4　夕方になって、家に帰る時間だと気づいたから。

3　にわの花を よんで、花がさいたときのまいの気持ちを1つえらびましょう。

毎朝 水を やって 育ててきた 花が、ついに さいた。まいは その 花を 見て、はねるように 家の 中へ かけこみ、家族に 大きな 声で 知らせた。

1　毎朝世話をした花がさいて、自分をほめてあげたい気持ち。

2　毎朝世話をした花がさいて、じっと見とれていたい気持ち。

3　毎朝世話をした花がさいて、もっと花をふやしたい気持ち。

4　毎朝世話をした花がさいて、早く家族に知らせたい気持ち。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：3

ほめられても『くちびるをかんで、へんじもせずに』もどりました（なっとくしていない）。わけは『とちゅうで一回、足をついてしまった』こと。速さのことは書かれていません。

2　答え：2

とびおりてすぐ『家のかぎをにぎると「あった」と大きく息をはいた』。そのあと、また ブランコにすわったので、すな場へ行く・家に帰る・気分が悪い、ではありません。

3　答え：4

『はねるように』家にかけこみ、『家族に大きな声で知らせた』。早く伝えたい気持ちです。

読み取るコツ

気持ちは、人物の行動や様子（顔・声・体のようす）に表れます。理由は「～から」「～ので」に注目します。

物語文を読んでえらぼう

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　サッカーのしあいを よんで、帰り道のけんとの気持ちを1つえらびましょう。

サッカーの しあいに 負けた けんとは、くやしくて 下を 向いた。しかし 帰り道、コーチの「よくさいごまで あきらめなかった」という 言葉を 思い出し、こぶしを にぎって「次は 勝つ」と 心に決めた。

1　くやしかったが、コーチの言葉で次は勝とうと決めた気持ち。

2　くやしかったが、なかまの言葉で次は勝とうと決めた気持ち。

3　くやしかったが、相手のプレーを思い出して次は勝とうと決めた気持ち。

4　くやしかったが、家族のはげましで次は勝とうと決めた気持ち。

2　のこりのドーナツを よんで、あやが大きいほうを弟にわたしたのはなぜですか。1つえらびましょう。

おやつの ドーナツが 一つ だけ のこって いた。あやは 弟と 分けようと 半分に わったが、大きさが そろわなかった。小さい ほうの 切り口からは、中の チョコが たっぷり 見えて いる。あやは それを 見て にんまりし、大きい ほうを 弟に わたした。

1　弟に、大きいほうを食べさせてあげたかったから。

2　夕ごはんの前なので、食べすぎないようにしたから。

3　小さいほうに、チョコがたくさん入っていたから。

4　弟が、大きいほうがほしいと言ってきたから。

3　家に来た子ねこを よんで、ソファの下をのぞきこんでいたときのそうまの様子を1つえらびましょう。

家に 子ねこが 来た 日、そうまは ずっと だっこして いたかった。でも 子ねこは ソファの 下に もぐりこんで 出て こない。そうまは ゆかに ほおを くっつけて、下を のぞきこんだ。暗い 中で、子ねこの 目が 二つ、ビー玉のように 光って いる。そうまは 夕ごはんに よばれるまで、にこにこ しながら それを ながめて いた。

1　子ねこが出てこないので、早くだっこしたくてそわそわしている。

2　子ねこが出てこなくても、暗い所で光る目を見て楽しんでいる。

3　子ねこが出てこなくても、ごはんでよび出そうと考えている。

4　子ねこが出てこないので、きらわれたと思ってしょんぼりしている。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：1

帰り道に『コーチの…言葉を思い出し』、『次は勝つ』と決めました。

2　答え：3

小さいほうの切り口に『チョコがたっぷり見えて』いて、それを見て『にんまりし』てから大きいほうをわたしました。弟に食べさせてあげたい気持ちや、夕ごはんのこと、弟のたのみは書かれていません。

3　答え：2

『目が二つ、ビー玉のように光っている』のを、『にこにこしながらながめていた』。そわそわ・しょんぼり・よび出す工夫は書かれていません。

読み取るコツ

気持ちは、人物の行動や様子（顔・声・体のようす）に表れます。理由は「～から」「～ので」に注目します。